

漁海況速報

5-No. 28

茨城県水産試験場
漁業無線局

令和5年10月13日～10月19日

電話 (029) 273-7911

FAX (029) 270-1480

<http://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/nourinsuisan/suishi/index.html>

【海況図説明】

1. 黒潮は、犬吠埼の東南東30マイル付近を北北東に流れ、
37°30'N 142°10'E付近を流去している。
2. 本県沿岸域は、21～25℃台の水温となっている。

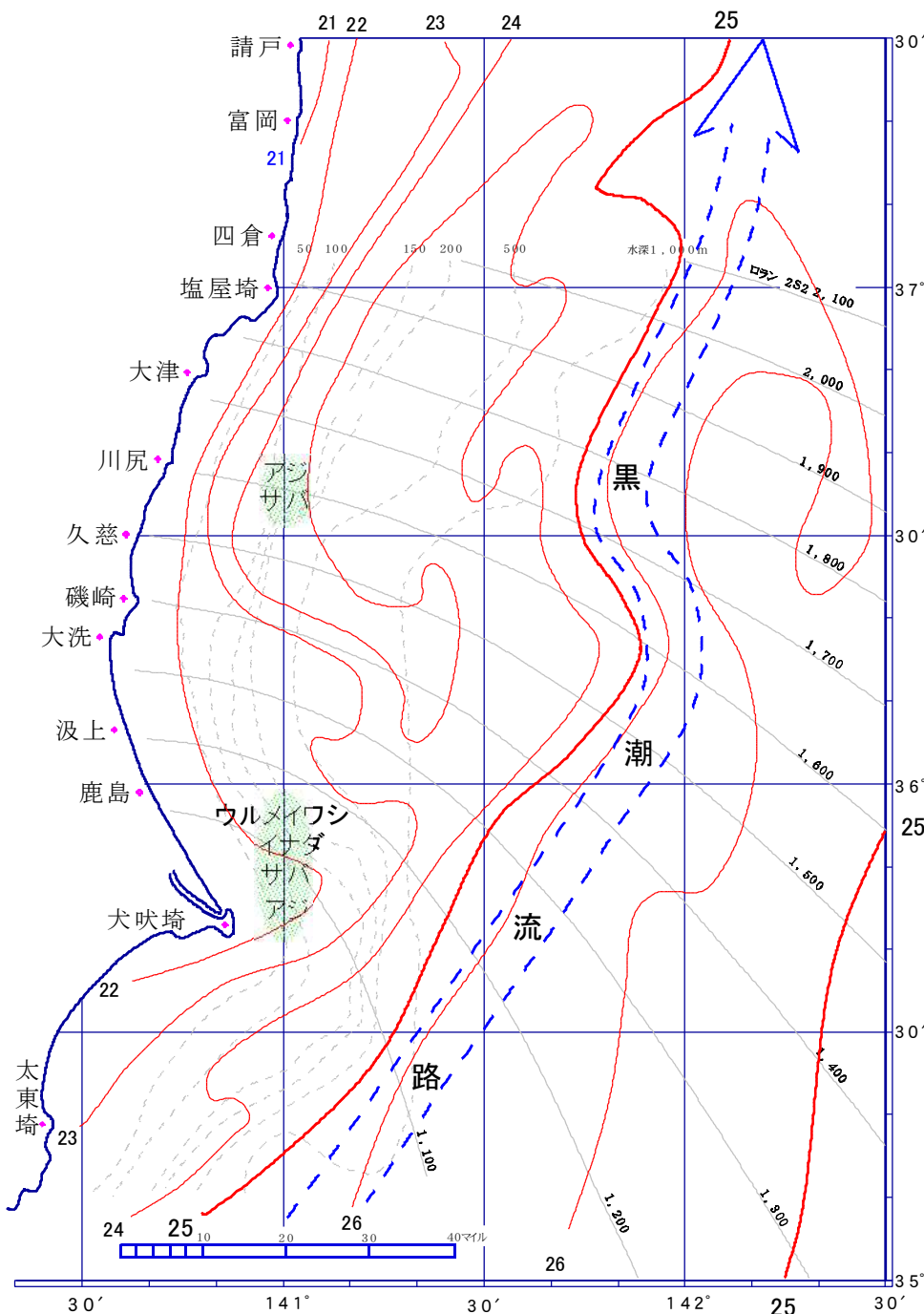
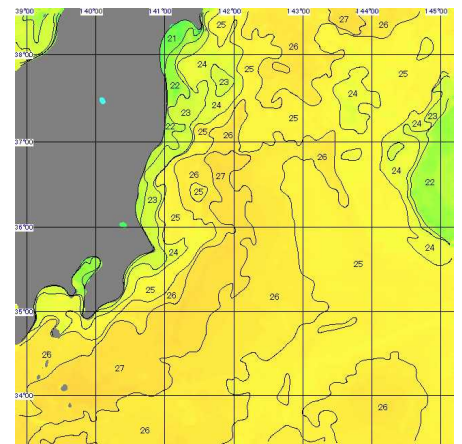
那珂湊定地水温(℃)

日	令5	令4	平年
10/13	21.2	20.4	20.1
14	21.2	20.2	20.0
15	21.2	20.3	19.9
16	21.0	20.5	19.8
17	21.1	20.6	19.7
18	21.0	20.3	19.6
19	21.0	19.7	19.5
平均	21.1	20.3	19.8

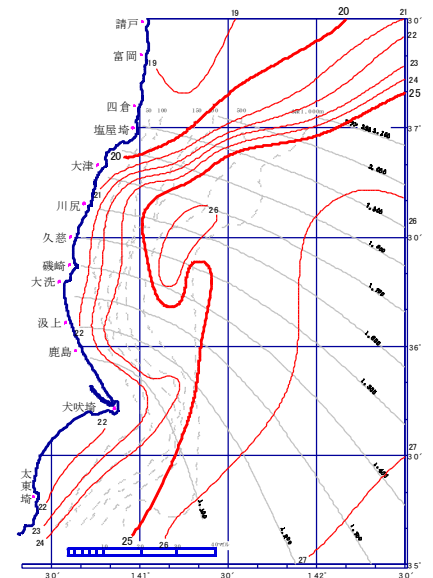
30年平均: 1991～2020年

令和5年10月13日～10月19日

【1週間合成衛星画像】



【海況図】



令和4年10月14日～10月20日

【海況図】

漁況の特徴

5-No. 28

属地、単位＝四捨五入

10/12～10/18

魚種	漁法	組合名	水揚量 kg	平均単価	水揚金額 円	延隻数
シラス	船曳網	久慈浜丸小	3,680	1,104	4,061,533	26
		久慈町	2,406	974	2,342,214	13
		那珂湊	1,303	908	1,182,250	6
		大洗町	15,508	1,129	17,512,860	88
		はさき	12,296	1,423	17,492,810	80
サヨリ	大型定置網	会瀬	19	610	11,337	
ヒラメ	小底5t以上	平潟	42	506	21,464	
		那珂湊	29	890	26,178	
	その他釣り	平潟	262	2,577	675,048	
		川尻	169	1,889	319,970	
		那珂湊	53	3,143	165,650	
	大型定置網	大洗町	6	2,380	14,280	
		平潟	7	1,930	14,282	
会瀬	112	1,760	196,951			
マコガレイ	小底5t以上	平潟	5	249	1,246	
タイ類	小底5t以上	平潟	1,437	329	472,421	
		久慈町	67	311	20,810	
	その他釣り	那珂湊	113	547	61,950	
		平潟	26	969	25,377	
		川尻	60	750	44,970	
	大型定置網	久慈町	2	500	850	
		会瀬	657	508	333,487	
スズキ	その他釣り	平潟	2	736	1,251	
		川尻	5	800	4,080	
		那珂湊	25	1,589	39,080	
		はさき	68	923	62,400	
		会瀬	4	893	3,570	
アナゴ	小底5t以上	平潟	55	695	38,373	
		川尻	12	500	5,750	
		久慈町	39	779	30,380	
		那珂湊	14	1,171	16,510	
アンコウ	小底5t以上	平潟	62	521	32,131	
		川尻	52	278	14,515	
		久慈町	144	485	69,880	
		那珂湊	24	820	19,260	
タラ類	小底5t以上	川尻	31	100	3,060	
		久慈町	23	124	2,840	
ホウボウ	小底5t以上	平潟	256	728	186,068	
		那珂湊	20	883	17,740	
	その他釣り	平潟	2	555	1,221	
		会瀬	3	1,927	5,202	
フグ類	小底5t以上	平潟	15	2,496	37,636	
サワラ	その他釣り	那珂湊	1	500	550	
スルメイカ	小底5t以上	平潟	295	306	90,400	
		川尻	487	530	257,980	
		久慈町	735	760	558,875	
		那珂湊	239	1,184	282,345	
ヤリイカ	小底5t以上	平潟	2	593	890	
		川尻	194	464	90,030	
		久慈町	61	536	32,850	
マダコ	小底5t以上	平潟	27	349	9,430	
		那珂湊	23	981	22,280	
マアジ	小底5t以上	平潟	269	113	30,367	
		久慈町	155	221	34,130	
		那珂湊	138	219	30,108	
	大型定置網	会瀬	1,745	173	301,030	
サバ	小底5t以上	川尻	621	66	40,830	
		久慈町	173	55	9,555	
		那珂湊	2	300	450	
		会瀬	11	205	2,292	
ブリ類	延縄	大洗町	3	1,000	3,200	
		その他釣り	平潟	25	592	14,800
	その他釣り	川尻	2	200	400	
		那珂湊	13	846	11,170	
		大洗町	4	450	1,575	
大型定置網	会瀬	851	498	423,505		
ウルメイワシ	大型定置網	会瀬	121	13	1,604	
カツオ	その他釣り	平潟	126	679	85,625	
		川尻	14	600	8,280	
		久慈浜丸小	53	568	30,080	
		久慈町	84	442	37,200	
		那珂湊	2	500	750	

◎

まき網

(漁獲は1投網当り)

- サバ・・・那珂湊の北東20マイル付近で1～35トン、鹿島の東南東15マイル付近で5～20トンの漁獲。
- アジ・・・那珂湊の北東20マイル付近で1～5トン、鹿島の東南東15マイル付近から犬吠埼の東5マイル付近で2～50トンの漁獲。
- ウルメイワシ・鹿島の東南東15マイル付近で2～5トンの漁獲。
- イナダ・・・犬吠埼の北東10マイル付近で5～40トンの漁獲。

◎

小型船

(漁獲は1隻当り)

- ◇船曳網
シラス・・・大津地先から矢指地先で4～53kg、日立地先で5～730kg、那珂湊地先から鹿島地先で8～806kg、波崎地先で35～353kgの漁獲。
- カエリ・・・大津地先から矢指地先で8～350kgの漁獲。
- ◇曳釣り
平潟地先から高戸地先でヒラメ4～25kg、平潟地先から大津地先でカツオ5～20kg、タチウオ3～4kg、久慈浜地先から大洗地先でヒラメ1～10kg、イナダ1～2kg、タチウオ1～3kg、サワラ2～5kg、カンパチ1kg前後の漁獲。

注 延隻数:銘柄別隻数

茨城県水産試験場漁業無線局

水産の窓

令和5年のカタクチイワシ卵仔魚の出現状況について

1. カタクチイワシ卵仔魚の出現傾向

今年のカタクチイワシ卵仔魚の出現ピークは例年よりも早い傾向があります(図1)。また、近年では、8月以降には出現量が大きく減少しますが、今年は比較的多く出現する傾向が10月まで継続しています。

卵仔魚について発育段階別にみると、7月以降は卵の出現量が減少し、秋～冬にかけて仔魚の出現量も減少していく傾向があります(図2)。しかし、今年は少ないながらも卵の出現が10月まで継続しています。

2. なぜ今年は卵仔魚が多い？

昨年の10月中旬以降、黒潮が本県沖で立ち上がったことにより、例年よりも本県海域の水温が高い状態が継続しています(図3)(参考:過去の海洋観測結果)。国内の太平洋沿岸における本種の好適な産卵水温は、海面水温が15.6~27.8℃の海域で、そのピークは21.7℃であること(Takasuka et al., 2008)、春季には、本県よりも南側の海域からカタクチイワシ卵仔魚が本県海域に供給されている可能性が示唆されています(黒山ほか、2006)。また、仔魚の成長に適した水温は21℃以上であることも知られています(Nishikawa et al., 2022)。

以上のことから、今年の卵仔魚の出現量が多くなっている要因として、黒潮からの暖水波及・反流によって本県よりも南側の海域から供給される卵仔魚が多かった可能性や、卵仔魚の成長に適した環境が継続したことが考えられます。

なお、10月まで卵が採集されていることについては、本種にとって好適な産卵水温が継続しているためと考えられますが、詳細については今後、研究を進めてまいります。

(回遊性資源部 小熊進之介)

参考文献

黒山忠明・八角直道・二平 章(2006): 鹿島灘海域におけるカタクチイワシシラスの来遊機構の検討. 黒潮の資源海洋研究, (7), 43-48.

Nishikawa, H., S. Itoh, I. Yasuda and K. Komatsu (2022): Overlap between suitable nursery grounds for Japanese anchovy (*Engraulis japonicus*) and Japanese sardine (*Sardinops melanostictus*) larvae. *Aquacult. Fish Fish.*, 2, 179-188.

Takasuka, A., Y. Oozeki and H. Kubota (2008): Multi-species regime shifts reflected in spawning temperature optima of small pelagic fish in the western North Pacific. *Mar. Ecol. Prog. Ser.*, 360, 211-217.

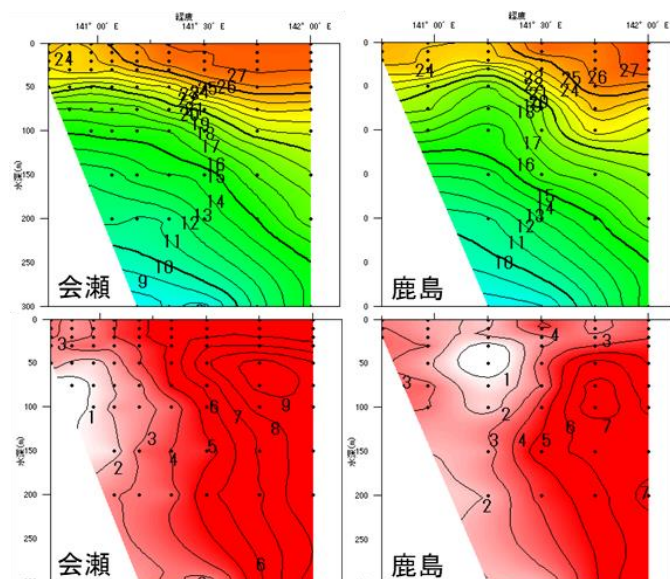


図3. 2023年10月の鉛直水温(上段)および平年偏差(下段)。

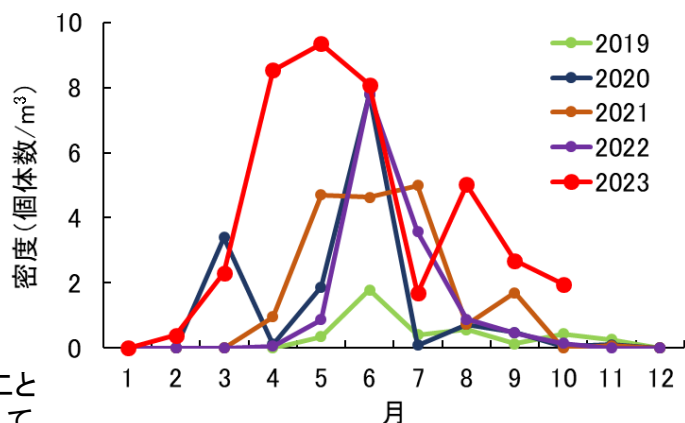


図1. 2019-2023年におけるカタクチイワシ卵仔魚の密度の月別推移(年別平均)。

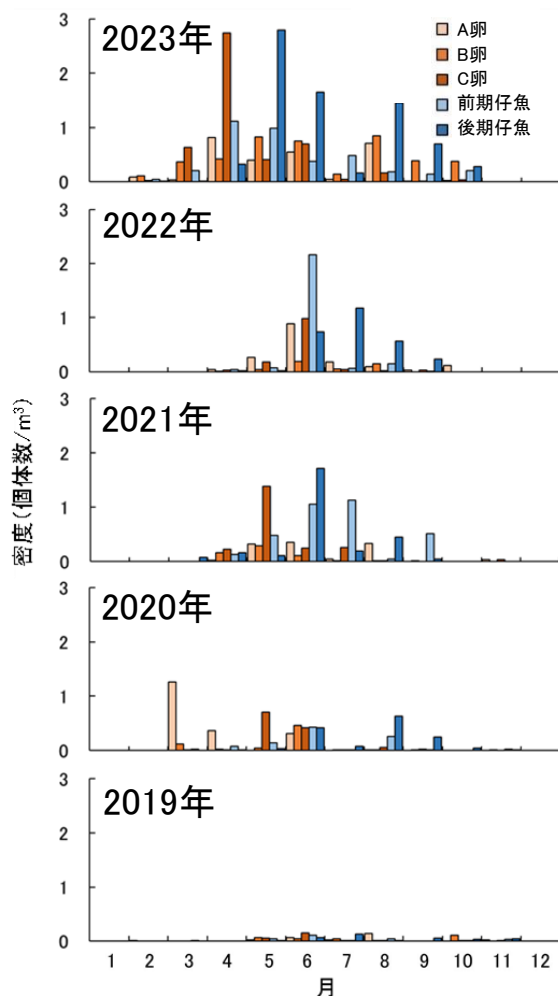


図2. 2019-2023年におけるカタクチイワシ卵仔魚(発育段階別)の密度の経月変化。

* 発育段階について

A卵: 受精～原口が閉鎖するまで

B卵: Aの末期～尾部先端遊離まで

C卵: Bの末期～ふ化まで

前期仔魚: 卵黄を完全に吸収するまで

後期仔魚: 鰭条数が定数に達するまで